

資料3-1

令和6年1月22日

令和5年度第5回瑞浪市地域公共交通協議会

(書面による再協議)

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

令和 年 月 日

協議会名:	瑞浪市地域公共交通協議会
-------	--------------

評価対象事業名:	地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金
----------	----------------------

地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	<p>本市の公共交通の構築にあたっては、次の方針で取り組んでいる。</p> <p>(1)交通空白地域の解消 昼間の買い物や通院目的で利用できるコミュニティバスが通っていない地域を極力解消する。</p> <p>(2)公共交通ネットワークの構築 市内の公共交通ネットワークを一体的にとらえ、維持、活性化させる観点から、各公共交通の連携を強化する。</p> <p>(3)サービス水準の維持、向上 地域ごとに、各公共交通のサービス水準をできるだけ維持することとする。 デマンド交通の運行(対象事業)は交通空白地域を解消し、地域間公共交通を補完する目的がある。</p>
-----------------------------	---